

おばま



市議会だより



聖ルカ乳児園運動会 小浜ふれあいセンターにて

平成17年10月25日

No. **105**

編集・発行 小浜市議会広報委員会

主な内容

補正予算案に対する付帯決議を議決	P2
9月定例会の結果	P2～P3
9月定例会の一般質問	P4～P6
常任委員会管内視察報告	P7
9月定例会で可決した意見書	P8

http://www.city.obama.fukui.jp/gikai/frame_top.html

補正予算案に対する付帯決議を議決

9月定例会に提出された平成17年度一般会計補正予算のうち、農村高齢者対策施設整備事業補助金1、000万円について、算出基準が無いなどの理由により、議員から法的根拠等を整備した後に支出をされたいとする主旨の付帯決議（3ページ）『ひとくちメモ』参照）案が提出され、全会一致で可決いたしました。

この予算は、農村高齢者対策施設整備事業補助金として、若狭農業協同組合（JAわかさ）が本年6月から運営を開始している高齢者福祉施設『みのり』への補助金が計上されたもので、デイサービスに対する補助としては初めて行うものであります。

通常、社会福祉法人に対しては、条例に基づき補助金を予算化し、交付することができませんが、今回の補助金については、条例の対象外であり、算出基準等もなく、また、これまでと同様の事業を行う団体等に対してこのような補助金が支出されていないことなど、著しく公平性を欠くものではないか、として各議員から異論が出ていました。

このため、この予算を付託されたまちづくり常任委員会では、審査の際、理事者から詳細な説明を受けましたが、争点となっている箇所について明確な答弁がないことから、委員から当該予算に対する付帯決議案が提出され、全委員の賛成により同決議案を可決しました。

本会議においても、藤田議員から同主旨の付帯決議案が提出され、全会一致で賛成、可決いたしました。なお、本市議会がこのような付帯決議を行うのは極めて稀なことです。

【付帯決議の内容】

平成17年度小浜市一般会計補正予算（第4号）に関する付帯決議について

平成17年9月定例会に上程された「議案第94号 小浜市一般会計補正予算（第4号）」に関して、下記の事項について強く要望する。

議案第94号 小浜市一般会計補正予算（第4号）に関して、第6款農林水産業費、第1項農業費、第3目農業振興費中、農村高齢者対策施設整備事業補助金10、000千円の執行については、福祉施策のより一層の充実につながるものとはいえ、社会福祉法に基づく条例を根拠とする補助金交付ではなく、しかも現時点においては当該補助金について、その支出根拠をはじめ算出基準がなく、さらには、他の社会福祉事業を営む事業者等に対する問題もあるため、公平かつ適正な法的根拠等を整備した後に支出されたい。

9月定例会の結果について

- ・決議案 1件（原案可決）
（平成17年度小浜市一般会計補正予算（第4号）に関する付帯決議）
- ・意見書案 2件（原案可決）
（教育基本法の早期改正を
求める意見書ほか）
- ・人事案件 1件
（監査委員の選任について）
- ・その他 3件
（新たに生じた土地の
確認についてほか）

陳情 1件

【採択】 1件

「教育基本法の早期改正を求める意見書」の提出を求める陳情書
陳情者
日本会議福井
会長代行 屋敷 勇

監査委員の選任に同意

内藤利金氏（小浜市多田） 新任

9月定例会日程

7日	本会議 会期決定 決算認定議案等上程・質疑・委員会付託 補正予算議案等上程・質疑・委員会付託
8日～12日	休 会
13日	一般質問
14日	一般質問
15日～20日	休 会（委員会審査）
21日	本会議 常任委員長報告・質疑・討論・採決 追加議案上程・質疑・討論・採決

議案 28件

内訳

9月7日議決分

- ・その他 6件（原案可決）
（福井県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合理約の変更および財産処分についてほか）

9月21日議決分

- ・補正予算 10件（原案可決）
（17年度一般会計歳入歳出総額を
14,043,958千円にほか）
- ・条 例 5件（原案可決）
（小浜市町並みと食の館の設置および
管理に関する条例の全部改正についてほか）

平成17年度第5回定例会は、平成17年9月7日から21日までの15日間の会期で開催されました。まず、平成16年度小浜市歳入歳出決算として13件の認定議案が提出され、決算特別委員会を設置し、同委員会に付託されました。また平成17年度小浜市一般会計補正予算案ならびに条例案など25件の議案と1件の陳情、補正予算案に対する付帯決議、2件の意見書をそれぞれ議決し、閉会いたしました。議決の内容は次のとおりです。

9月定例会常任委員会 主な審査の概要

《企画総務常任委員会

上野 精一 委員長》

審査中次の質疑がありました。

Q 琵琶湖若狭湾快速鉄道経済波及効果調査事業について、本来県が行うべきではないか？ 近隣市町村のデータを活用することから、応分の負担が必要ではないか？

A 県へは再三要請しているが、予算措置がされなかった。広域行政組合へも市から働きかけを行ったが理解を得られなかった。積極的に事業に取り組む姿勢を示す意味でも単独で調査を行い、その結果をもつて理解を求めることがよいと判断した。

Q 町並みと食の館の設置および管理に関する条例の全部改正について、食の館の活用方法は、指定管理者になっても活かされるのか？

A 活用については公募時にどのような事業・PRを考えているかを提案してもらう。

Q 指定管理者となることにより、地域との関係、まちづくり拠点施設との関係で、建設時の目標から外れてしまうことはないか？

A 目的は公募の際に要項の中にうたい、経営・管理に関する基本的考えを聞く。

《まちづくり常任委員会

井上万治郎 委員長》

1 審査中次の意見がありました。いきいき女性・熟年農業者活

動支援補助金については、今までの直売所での一次製品の販売から加工製品販売へと高付加価値化への取り組みであり、リーディングケースにもなるので、行政もしっかりサポートされた

2 小浜市農産物加工施設設置条例の全部改正等について、当該施設が導入する指定管理者制度により、最終的には住民サービスの向上につながるよう、公募内容や事業計画について明確化し、事業目的を捉えたものとされたい。

3 農村高齢者対策施設整備事業費について、補助先が行う事業が社会福祉法人の行う事業に類似しており、公益上の必要性に疑義はないが、その補助根拠となる法令や条例に基づいておらず、市内の社会福祉法人等からも同様の補助を求める声が出てくる可能性があり、今回のようなルールのない支出が市財政を圧迫しかねない。また、広域的な事業展開を行う中、本市のみが補助するのは市民の理解を得にくい等の意見があり、委員から補正予算案に対する付帯決議案が提出された。

《民生文教常任委員会

風呂 繁昭 委員長》

Q 一人暮らし老人対策事業について、平成16年度は一度事業を

ストップしているがなぜか？

A 受け皿となるすこやか会が、濱の四季オープン年度でもあり、事業量の目途が立たないことから対応を見送った。また、シーリング対象にもなった。意見 濱の四季が大切なか、老人が大切なか。政策として止めるのであればおかし。

その他意見として、中学校競技大会等出場補助金について、毎年同じ内容で補正するが、子供たちの励みにもなることから当初から予算化された。介護保険全般を通じて、10月の改正により今までと負担割合が大きく変わるが、世帯を分けることで介護保険サービスの個人負担が増減する制度でもあるので、利用者が適正な判断ができるよう、情報を公表し、市民本位の行政サービスを進められた。

また、教育基本法の早期改正を求める意見書の提出を求める陳情については、教育基本法の制定から58年が経過し、その間の社会情勢が大きく変わった。教育環境も時代に合わせたものに変換することが必要ではないか。

平和主義をつたった憲法を変え、教育に反映させ、戦争に向けた体制づくりをするのはどうか。慎重に取り扱うべきだ。などの意見が交わされた。

決算特別委員会を設置

9月定例会の初日において提出されました平成16年度の各歳出歳入決算認定議案の上程を受け、直ちに9名による決算特別委員会を設置し、関係議案を付託いたしました。

また同日、本会議終了後開催された特別委員会では、正副委員長の互選を行い、付託された各議案については、慎重な審査が必要なことから閉会中に審査を行うことを決めました。

選任された委員は次のとおりです。

【決算特別委員名簿】

委員長	清水 正信
副委員長	下中 雅之
委員	三木 尚
委員	垣本 直
委員	藤田 善平
委員	風呂 繁昭
委員	池田 英之
委員	富永 芳夫
委員	宮崎 治宇蔵



ひとくちメモ

『付帯決議』とは……
議会が行う意思表明の方法の一つで、議案等に対する議会の意見を決議として表明することを指します。

原則として議会は、首長が提出する議案を審議し、その結果、可決・否決という決定（議決）を行い、必要により修正を行います。議案等の修正については、首長の提案権を侵害する場合があります。無制限に行えるものではないので、議会の取り扱いとしては、非常に少ないのが現状となっています。

しかしながら、議会は『行政のチェック機能』としての重要な役割を果たすためにも、必要に応じ意見を付け、首長に注意を促す必要もあります。そこで、議案等に意見がある場合は、付帯決議案を議員が提出し議会で審議、議決することになります。

なお、可決された付帯決議に法的な拘束力はありませんが、従わない場合は、首長の政治的・道義的責任が問われることとなります。

市政を聞く 一般質問

9月定例会の一般質問は、13日、14日の両日行われ、9名の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。

一般質問の原稿は、各発言議員が作成しています。

一般質問発言通告一覧表

(平成17年第5回9月小浜市議会定例会)

通告者	発言の内容
清水正信	1. 人口減少時代を迎えたまちづくり策について
西本正俊	1. 行政一般について
下中雅之	1. 「活字離れ」の歯止めについて 2. 介護保険改正による小浜市の取り組みを伺う 3. 高齢者を狙う詐欺的商法について
垣本正直	1. 介護保険事業の実態と第3期計画について 2. 市営住宅の供給実態について 3. 小浜市のアスベスト(石綿)対策について
池尾正彦	1. アスベスト(石綿)対策について 2. AED(自動体外式除細動器)の配備について
風呂繁昭	1. 財政について 2. 行政改革について 3. 経済活性化について
宮崎治宇蔵	1. 増税による市民への影響について 2. 小浜市の防災対策について 3. アスベスト対策について
三木 尚	1. 交通問題について 2. 防災対策、水防計画書より 3. 地域活性化対策として 4. 行政サービスの向上について
池田英之	1. 行政改革の推進について 2. 中心市街地活性化対策について 3. 「広報おばま」への有料広告の掲載について



清水正信 議員

問

人口減少時代を迎え、社会基盤整備への市民の負担を増大させないためコンパクトなまちづくりが必要。市街地の無秩序な拡大を抑え、環境や経済社会問題として取り組み市街地の再生が必要。

答

周辺の営農環境や集落環境との調和に配慮した土地利用を指導していく。行政改革実施報告がされ、職員の意識改革が報告されているが、公務員の身分保障の中で業務、財務を徹底した効率化で行政の生産性を高めた、市民本位の市政が実現しているか、時代の変化に対応した政策の実行力、スピードが問われている。

答

職員は常に問題意識をもち責任ある行動、市民本位の行政を中心に職務を行っている。

問

地域ブランドの確立の戦略のひとつとして「若狭小浜市」に市名を変更してはどうか。

答

十分な議論が必要。当面は「御食国若狭おばま」で地域全体のイメージ形成に努めていく。



西本正俊 議員

問

琵琶湖若狭湾快速鉄道早期実現に向けて、市長の考え方を質した。

答

市長は、「鉄道三本線の完成。そして敦賀までの直流化の目途がついた今日、国をはじめ福井県や滋賀



県など関係機関に住民とともに積極的に働きかけを行っていく。特に、超党派による国会議員促進議員連盟の立ち上げと滋賀県高島市長から新線実現に向け共に汗をかいていきたい旨の発言を頂いており誠に心強い。その意味でも本年度が極めて重要な年と認識している。」

その他、問「国民文化祭」問「小児療育」問「資源循環企業団地構想」問「幹線排水路の整備」問「民間アパートの活用」についても一般質問を行った。特に「母子の家」の将来にわたる存続と拡充について、理事者より質問の趣旨に沿った答弁を得た。



下中 雅之 議員

問

文字・活字文化振興法が制定されたが、小浜市として読書に親しみやすい環境を作るために、どのように取り組んでいくのか。

答

小浜市立図書館が、文字・活字文化振興法の拠点として積極的な役割を果たせるよう今後も努力していきたい。

問

地域で高齢者が暮らしていくための共助のモデル地区を設けることを考えてみてはいかがか。

答

健康で住み慣れた地域に住み続けるためには住みやすい環境づくりが大事である。民生委員、一人暮らし相談員、ケアマネージャーやホームヘルパーなどの協力をいただきながら、地域密着型のサービスができるモデル地区を指定し、研究していく。

問

高齢者を狙う詐欺的商法が増加しているが今後の取り組みを伺う。

答

警察や県消費生活センターなどの関係団体と連携し、被害防止に取り組んでいきたい。



垣本 正直 議員

問

介護保険事業の実態と第3期介護保険事業計画について。

答

要介護認定者が1319名のうち、在宅介護利用者780名、施設介護利用者が34名。介護保険法改正で新予防給付が創設され従来の介護給付の対象者や給付内容を見直す。今後は地域密着型サービスを充実し、増床計画等を検討する。

問

市営住宅の建替え計画は。

答

平成18年度以降、新山手団地に48戸を建築する予定。

問

定住人口拡大のための住宅取得資金支援制度の導入を。

答

住宅取得資金への支援について、その方

問

策の一つと考える現行の勤労者向けの利子補給制度を見直し、一般市民対象の制度を検討し、来年度より新設する。小浜市のアスベスト(石綿)対策について。

答

現在アスベスト対策会議を設置し、専門家の協力で7施設の分析調査を依頼している。将来の危険性が指摘されれば直ちに適切な措置を講じる。



池尾正彦 議員

1 アスベスト(石綿)対策について

問

取り組み状況について。

答

公共施設(83施設)・市営住宅(124棟)の調査を専門家に依頼した。

問

調査結果について。

答

アスベスト使用の可能性があるものとして、学校4、体育、福祉、文化各1の合計7施設の指摘を

問

受けたので、サンプルの分析調査を専門機関に依頼した。学校2校の体育館は空気測定を実施、基準値の10分の1であり、安全性に問題はない。分析結果が出る前に、最悪の事態を予測して、今から対応策を検討するべき。

2 AED(自動体外式除細動器)の配備について

問

体育関係施設への配備。

答

市民体育館、市総合運動場には、年度内

問

学校施設への配備。

答

中学校2校への導入を検討する。



風呂 繁昭 議員

問

財政について。

答

税収・地方交付税の減少など財源の確保が困難。税負担の公平を図る。

問

2004年度決算で、市税・国保税の滞納額は4億2700万円、徴収率88・7%。納税秩序を維持するため、専門員を置き徴税強化を図る。

答

行政改革について。定員適正化、人材育成、定数見直し、集中改革プランに位置付け、保育園の民営化、指定管理者制度の導入も視野に入れ、積極的・行動的に取り組む。

問

経済活性化について

答

企業誘致で、コンピユータソフトウェア制作会社が10月から市内空き事務所で操業開始。雇用推進でパート求人占める割合は54%で就職しても不安定。若者の就職相談内容は自分に合う仕事についてで、今の気持ちや不安を感じている。就職活動の仕方や探し方の相談が目立つ。市内企業、商店、地場産業の強化が大事。経済活性化を図るための戦略を策定する。組織設置に積極支援。商工会議所とも連携し経済の土壌を底上げする。



宮崎治宇蔵 議員

問 増税による市民への影響について。

答 18年度個人市民税に影響のある税制改正は、定率減税の縮減、老年者控除の廃止、公的年金控除の改正、65歳以上の方で所得が125万円以下であれば、市民税は非課税とする規定の廃止、一定以上の所得がある妻に対しても均等割が3千円の課税となる。また、市民税非課税から課税となり、介護保険料段階から上がる方は、約1割程度と推計している。

問 小浜市の防災体制について

答 県立大学小浜キャンパスについては、市の避難所として体制を整えた。訓練において出された改善点などを補正予算に計上させた。今年度洪水ハザードマップを作成する。今後モ訓練を重ね、積極的に防災、減災に努めたい。

問 アスベスト対策について



三木 尚 議員

問 舞鶴若狭自動車道について尾崎区等で難航している土地買収の状況は。

答 前進に向け取り組んでいる。

問 若狭西街道で国道27号のバイパスとして

一刻も早く供用開始するよう県に働きかけよ。

答 強く要望する。

問 防災対策として公民館ごとに機能を強化

集中し、ボランティアも登録しては。

答 検討する。

問 宗教行事という位置づけである放生会

祭、お水送りを若狭地域を代表する地域活性化策として本格支援できないか。

答 検討したい。

問 白鬚にあるボランティア・市民活動交流

センターを民間に本格的に開放し自主管理してもらってはどうか。また、歴史や文化に興味をもつ観光客に対しても情報交流の場所にできないか。

答 民間に自主運営してもらおう方向で進めていきたい。



池田 英之 議員

問 行政改革の推進について、定員管理における正規職員と嘱託・アルバイト職員の5年間の推移は。

答 正規職員については平成12年4月1日現在で428名、平成17年で367名と61名のマイナス。嘱託職員はそれぞれ92名と126名で34名のプラスとなっている。アルバイト職員は、93名、94名と100名程度で推移している。

問 中心市街地活性化対策について、西友撤退後の後継テナントについて市の対応は。

答 「つばき回廊」の空洞化は重要な課題であり、白鬚開発株式会社、小浜商工会議所とベクトルを合わせ、実現可能な再生プランが提示される中で、行政として出来る限りの具体的な支援等を柔軟に検討していきたい。

問 「広報おばま」への有料広告を掲載してはどうか。

答 前向きに検討したい。

問 「お知らせ」

いつも本市議会の定例会をCATVで放送(再放送)しています。今回の放送で映像の違いにお気づきの方もあられたと思いますが、9月定例会において、新しいカメラのデモンストレーション放送を行いました。なお、現在使用しているカメラでは中継映像の劣化が激しく、また、一問一答制で行う本市議会の場合、発言者へのカメラ切换スピードが必要なことなどの理由も含め、将来的には交換が必要となってきています。

お詫び

前回発行いたしました市議会だより104号に複数の誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

おばま市議会だより(104号) 3ページ「六月定例会常任委員会 主な審査の概要」中、1段目右から5行目 誤「…しない全域…」

正「…市内全域…」

4ページ「一般質問発言通告一覧表」の池尾議員発言内容中、2番目 誤「新教育庁…」

正「新教育長…」

同表、下中議員発言内容中、2番目 誤「…の要請について」

正「…の養成について」

関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

常任委員会管内視察報告

去る7月20日に開催されましたまちづくり常任委員会の視察の概要について報告をいたします。

まちづくり常任委員会
7月20日(水)
められている阿納海岸を視察。

《視察先》

つばき回廊業務棟
ミニ・ジョブカフェ他
若者の就職支援窓口として設置されたミニ・ジョブカフェのほか、ボランティアセンターなどつばき回廊の業務棟において行われている事業を視察。

公共下水道
小浜浄化センター
公共下水道の供用区域拡張の工事に伴い、今年度から増設工事を開始した小浜浄化センターを視察。

これらの他に、小浜縦貫線(つばき回廊前、堀川通)、国道162号崩落箇所、今富大橋などについても車中から視察。

間谷線(西勢・西街道)
中ノ平線(西勢・近敦線)
西勢地係で工事が進む間谷線・中ノ平線について、現在の進捗状況を現地で確認。

(仮)海の里会館
(内外海公民館)
本年12月完成を目指し、着々と工事が進む仮称海の里会館を視察。

阿納海岸
地域水産物供給基盤整備事業において護岸整備が進



現地で担当者から説明を受ける(阿納海岸にて)

総合振興協議会の開催結果

本市議会では、近隣の町村との共通課題などについて協議するため、それぞれの町村との総合振興協議会を開催しています。このたび次のとおり、大飯町ならびに名田庄村との総合振興協議会が開催されましたので、概要をお知らせします。

小浜・大飯

総合振興協議会

とき
平成17年7月19日(火)
午後2時30分～
ところ
大飯町役場正庁ホール

小浜・名田庄

総合振興協議会

とき
平成17年8月3日(木)
午後2時～
ところ
名田庄村山村開発センター

本協議会では、福井県嶺南振興局 川波局長ならびに同小浜土木事務所 池田所長をお迎えし、若狭西街道の現状や舞鶴若狭自動車道の整備状況の報告を基に意見交換を行いました。

また、近年特に問題となっているサル・イノシシ・シカ等の獣害対策についても議題とし、被害状況や対策方法などについて意見交換を行いました。

獣害の問題については、県内をはじめ全国的な被害が発生しており、県においても様々な手段を検討し、獣害の減少に取り組んでいると報告がありました。

本協議会では、名田庄村と小浜市とを結ぶ国道162号と中名田地区において進められている不燃物処理施設の建設概要と進捗状況についてを議題として意見交換を行いました。

特に国道162号については、本年5月に発生した土砂崩れにより現場以南の名田庄村および中名田地区の住民は、林道経由での迂回を余儀なくされ、地域住民の生活に大きな影響を与えたことから、バイパス道路の必要性など、地域の道路事情を踏まえ今後の道路行政のあり方について、活発な意見が交わされました。

臨時会の議決結果

8月18日に平成17年第4回(8月)臨時会を開催し、衆議院総選挙に関連する一般会計補正予算の専決処分承認の後、中名田地区で建設が進められている不燃物処分場「リサイクルプラザ」などの建設事業用地の取得に関する議案が提出され、議決し閉会いたしました。

臨時会の結果は次のとおりです。

議案	2件
[内訳]	
・専決議案	1件 (原案承認)
・その他	1件 (原案可決)
	(財産の取得について)

開かれた議会へ

本市議会では、早くからCATVによる本会議中継を導入するなど、開かれた議会を目指し取り組んでおります。

市役所五階の議会事務局で受付していただければ、本会議、委員会の傍聴ができます。

議会では市民の皆様にとって重要な議論がされており、どうぞお気軽にご覧ください。

9月定例会で可決した意見書

9月定例会において2件の意見書を可決し、それぞれ関係行政官庁へ提出しました。可決した意見書の内容は次のとおりです。

意見書案第6号 教育基本法の早期改正を 求める意見書

教育基本法は昭和22年の制定以来、一度の改正もなく戦後半世紀が経過している。しかしながら、この間に日本社会は大きく変化し、教育は多くの課題を抱えている。青少年の凶悪犯罪、学校崩壊やいじめ、不登校の問題、家庭や地域社会での教育力の低下、学力の低下など、今日、教育改革は国民的課題となっている。

こうした中、平成15年3月、中央教育審議会は文部科学大臣に対して、「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」を答申し、教育基本法の改正を提唱している。

教育の再建へ向け、今こそ青少年の健全育成を図り、国際社会でも認められる日本国民のあり方はいかにあるべきかを真剣に考え、新たな時代の教育の方向性を明確に指し示す必要がある。

よって政府は、一日も早く国会に教育基本法改正案を提出し、伝統・文化の尊重と愛国心の育成、家庭の意義と家庭教育の重視、道徳・宗教的情操の涵養、教育行政の明確化、などの観点から、一切のタブーを排して論議を行い、早期に教育基本法を改正するよう強く要望する。

意見書案第7号 地方の道路整備の促進に 関する意見書

道路は、国民生活や経済、社会活動を支える最も基本的な社会資本であり、活力ある地域づくりや安全で快適な生活環境づくりを推進するためには、その役割は大変重要である。

小浜市においては、第四次総合計画のもと、地域の特色を生かしたまちづくりを推進しているが、国道27号を軸に構成されている本市の道路状況は、通勤時や観光シーズンとの交通停滞は言うまでもなく、まだまだ狭隘や急峻な箇所が多く産業活動や市民生活に大きな支障をきたしており、快適で住みよい社会基盤の形成をめざした地域づくり、道づくりの上からも憂

慮されている。

このような状況の中、道路特定財源の一般財源化論や道路公団の民営化推進など、地方の道路整備に関する状況は非常に厳しいものがある。

よって、本市のような地方の地域づくり、道路整備の実情を深く認識され、次の事項を実現されるよう強く要望するものである。

記

1、道路整備に関する所要の道路整備費を確保すると共に、地域の実情を踏まえた個性と魅力ある地域づくりの施策を、長期的な視点に立つて一層推進すること。

2、道路特定財源は、一般財源化することなく、受益者負担の原則に則り、地方の道路整備を強力に推進するために充てること。

3、市民が大きく期待を寄せている高速道路の舞鶴若狭自動車道（近畿自動車道敦賀線）は国の責任において計画どおり整備し、早期完成を図ること。

議会日誌

過去3ヶ月のおもな議会行事を掲載します。

【7月】

- 19日 小浜・大飯総合振興協議会
- 20日 まちづくり常任委員会管内視察
- 21日 北信越市議会議長会交通対策特別委員会および中央要望
- 27日 福井県原子力発電所準立地市町村連絡協議会総会

【8月】

- 2日 北陸新幹線建設促進大会および北陸新幹線建設促進同盟会総会
- 3日 小浜・名田庄総合振興協議会
- 4日 公立小浜病院組合議会本会議
- 8日 議会運営委員会
- 9日 民生文教常任委員会
- 11日 福井県市議会議長会臨時総会
- 17日 嶺南市町村議長会定例会
- 18日 議会運営委員会・全員協議会・第4回臨時会
- 31日 議会運営委員会

【9月】

- 1日 全員協議会
- 3日 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会総会
- 5日 公立小浜病院組合議会
- 7日 第5回定例会閉会
- 13日 第5回定例会一般質問（14日まで）
- 15日 各常任委員会審査
- 18日 若狭町誕生記念式典
- 19日 ふるさと文化財の森センター起工式
- 21日 第5回定例会閉会
- 25日 老人福祉施設もみじの里竣工記念式典
- 29日 北信越市議会議長会交通対策特別委員会地方要望
- 30日 若狭消防組合議会

【10月】

- 3日～5日・7日 決算特別委員会

編集後記

近頃はすっかりと過ごしやすくなり、まさに「秋」の景色になってきました。

『実りの秋』とも言いいます。最近では実りが少ないのか、獣イノシシ・シカ等が田畑を荒らし、民家近くまで出没するようになりました。

これは全国的な問題で、議会でも度々話題になりますが、特効薬がありません。

議会としても粘り強く打開に向けた取り組みを続けたいと思います。

広報委員会

- 委員長 深谷 嘉勝
- 副委員長 垣本 正直
- 委員 下中 雅之
- 清水 正信
- 水尾 源二
- 西本 正俊

ご意見・ご要望をお寄せください。庁内LANの稼働により、皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛のメールでお受けすることができました。メールアドレスは下記のとおりです。gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

ホームページで会議録を掲載。小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。URLはhttp://www.city.obama.fukui.jp メニューの「議会・会議録」ボタンから。

